

# 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル

## Festa News Vol.16



2013年11月6日

発行 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会  
戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会事務局  
横浜市戸塚区戸塚町120(スギフォート内) 045-861-3381

今年で7年目！戸塚の街では、もうすっかりお馴染みの「戸塚っ子いきいきアートフェスティバル」。今号は10月5日に戸塚公会堂で行われた第13回アートフェスティバルの模様をお届けします。今回は小中高12校が参加した発表会となりました。合唱・ダンス・和太鼓・吹奏楽の演奏は、練習の成果を十二分に發揮した素晴らしい発表となりました。

そして第1回の発表会から取り組んでいる吹奏楽合同演奏では、中高5校が「Tototsuka All Stars」として学校の枠を越え、息の揃ったハーモニーを披露してくれました。約600人の出演者による「翼をください」の大合唱では、清らかで力強い歌声が響き、出演者と観客が一つになり、大きな感動を呼びました。一生懸命な子どもたちの元気を大人も感じとることができた第13回アートフェスティバル。出演者の皆さんにあらためて拍手を送りたいと思います！

### アートフェスティバル恒例 中高合同演奏 Tototsuka All Stars



戸塚高校・名瀬中学校・戸塚中学校・深谷中学校・大正中学校 の5校の選抜メンバー110名が「サウンド・オブ・ミュージック」ハイライトをしっとりと演奏しました。

揃っての練習は2回ですが、高校生がリーダーシップを発揮して作った中学生との絆の力も加わり、素晴らしい音楽を奏でてくれました。一人ひとりの力はもちろんですが、気持ちが一つになることで何倍もの力となり、より素晴らしい演奏となりました。各校の厳しい練習があるなか、それぞれが努力した成果を感じ取れました。「Tototsuka All Stars」の指導は、

今年も東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の植木保彦先生にお願いしました。先生も回を重ねるごとに素晴らしい演奏・発表会になっていくことに喜びを感じていただいている。

アートフェスティバルだからこそ実現できる、中学生と高校生が一緒に切磋琢磨する夢のコラボレーションです。

植木保彦先生

「戸塚の街に音楽がもっともっと根付いてほしい」と熱いメッセージをいただきました。



名瀬中・大正中・深谷中・戸塚中の吹奏楽部は、優しくて繊細。その中にそれぞれの学校のカラーが表現された、どれも素敵な演奏でした！天使の歌声を響かせてくれたのが、下郷小・東汲沢小・川上小・戸塚小の合唱4校。うっとりしてしまうほどの歌声に観客は聞き入っていました。ダンスの発表は2校。横浜桜陽高校のダンスはさすが、とてもパワフル！倉田小のダンスも負けずにパワフル！会場内では思わず体が動いてしまう人が続出しました。東保野小の和太鼓は、小学生とは思えない迫力のあるバチバチがお見事でした！そして神奈川の中学校吹奏楽部憧れの戸塚高校は、観客全てを魅了する圧倒的なパフォーマンスを見てくれました。どの学校も戸塚の子どもたちの素晴らしさを披露してくれました。このフェスに出たんだ！観たんだ！手伝ったんだ！そういう気持ちが一つになり、みんなが「チーム戸塚」になった瞬間でした。会場はいつまでもその余韻を楽しんでいました。

# 戸塚っ子いきいきアートフェスティバル

## Festa News Vol.16



2013年11月6日  
主催 ☆戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会  
共催 ☆戸塚区青少年指導員協議会 ☆湘南とつかYMCA  
☆戸塚区PTA連絡協議会 ☆戸塚区役所

戸塚っ子いきいきアートフェスティバル 今年のテーマは

### 「つながれ・はばたけ 戸塚の未来へ」

今年度も、今回と来年1月18~19日開催の第14回アートフェスティバルで戸塚区内全45校が様々な形で参加します。多くの方の協力、支えがあっての賜物ととても感謝しています。

とびきりの笑顔とひたむきに取り組む姿勢を見てくれた子どもたち、観客のみなさん、指導していただいた先生方、運営を手伝ってくださった多くの方々に、アートフェスティバルを通して戸塚の元気を感じ、戸塚のまちに愛着を持っていただけたら嬉しいです。そして、戸塚っ子の元気の輪が広がり、大きく育ってほしいと願っています。



葛西戸塚区長とウナシーが応援に駆けつけてくれました！



第13回開催に先立ち、区役所区民広間にて過去3年分の歴代ポスターを展示しました。14回の時には新作も披露します。

どうぞお楽しみに！

### ♪翼をください♪

これを見たいがためにアートフェスティバルをやっていると言っても過言ではない！発表会のメインイベント「全体合唱」。中高5校の洗練された演奏と600人の出演者によるさわやかで力強い歌声は、その場にいた観客とスタッフを魅了しました。出演者と観客が一つになり、会場に大きな元気の輪ができた瞬間です。

